



自律した生徒の育成 令和5年1月12日
～思考, 判断, 実践～

熊野町立熊野東中学校 〒731-4213 安芸郡熊野町萩原一丁目23番1号
TEL082-854-7111 e-mail: higasjih@piano.ocn.ne.jp
<http://kuma7111.ec-net.jp/>

令和5年 熊野東中学校スタート

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、1月10日(火)に熊野東中学校の第3学期がスタートしました。久しぶりの仲間との出会いは、笑顔いっぱい満ち溢れていました。

始業式の学校長式辞より(抜粋)

皆さんは二学期、確実に成長してくれました。今日から始まる三学期も、自分や自分たちの可能性を信じて、一年の締めくくりの期間として、また次のステージへのステップの期間として、有意義に過ごしてもらいたいと思います。そのためにも、いつも言っているように、「自分の頭で考え、判断し、行動できる」東中生徒であってもらいたいと思います。四月から、生徒の皆さん、先生方も全員、新しい環境に身を置くことになります。三学期をどう過ごし、四月からの自分はどうかをよくイメージし、一日一日を過ごしていきましょう。

話は変わりますが皆さんは「言霊(ことだま)」という言葉を知っていますか?言霊という言葉は、万葉の時代からあるとても古い言葉で、意味は「人が発する言葉には魂が宿っている」というものです。…人は、ネガティブ、後ろ向きな言葉をよく口にしていると、考え方自体がネガティブになります。例えば、「どうせやってもダメ、無駄」とか「面倒くさいな」とかを口にしていると自分に自信がもてなくなり、考え方や行動まで、どこか投げやりになってしまいます。…逆に、ポジティブ、前向きな言葉を口にするように心がけていけば、きっと、前向きにがんばろうという意欲が沸いてきます。例えば、何かにチャレンジして上手くいかないとき、「自分はダメだ」と口にするより、「やらないで後悔するより、チャレンジした自分を褒めてやろう」とか、何かをしなければならぬとき、「面倒だな」と口にするより、「さっさとやっ



【冬休み明けテストに臨む東中生徒】



【熊野東中より新春の山々を望む】

てスッキリしよう」と口にした方が、確実に前向きな気持ちになり、次への行動がしやすくなります。人のコミュニケーションにおいても、ポジティブな言葉を口にした方が、良い関係が築けます。嫌み、悪口を言われて喜ぶ人はいません。逆に褒めたり、感謝したりする言葉をかけられて、嫌な気持ちになる人もいません。人から何かしてもらったとき、自然と笑顔で『ありがとう』が口から出るようになれば、本当に素敵な関係が気付けると思います。」一人一人がポジティブ、前向きな言葉を口にすることを意識して、実り多い三学期にしていきましょう。